

留学報告書

留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	グリーンリバーカレッジ
留学期間	2018年9月～2019年6月
留学を開始した時の学年	2年生

留学費用（概算）

授業料（プログラム費用）	120万円
保険料	10万円
宿舍費（1か月あたり）	8万円
食費（1か月あたり）	2～3万円
渡航旅費	12万円

滞在形態関連

1) 種類
寮，ホームステイ。
2) 部屋の形態
個室。
3) 設備
シャワー，お風呂（浴槽），トイレ，キッチン，ランドリー，インターネット環境，Studying Room，宅配ボックス。
4) 住居を探した方法
留学先大学の指定。

現地情報

1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
いいえ。
2) 現地で病院にかかったことはありますか？

はい。
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
はい。
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？
いいえ。
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？
留学先の友人。
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
私自身特に被害を受けることはありませんでした。夜は街灯が少なく真っ暗でしたが治安は悪くありませんでした。夜は一人で出歩かないなどの対策はしていました。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？
どこも Wi-Fi はしっかり完備されていましたが、たまに接続が悪くなることもありましたが、特に困ることはなかったです。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？
現地に口座を開設し、親に寮費を入れてもらい、他の買い物や雑費は自分がもともと持っていたデビットカードとクレジットカードを使いました。そこには親にお金を入れてもらったり、クレジットの引き落とし日前に入れてもらったりしました。
9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？
あまり便利とは言えませんでした。歩いて15分くらいのところにセブンイレブンがありましたが、品揃えもそこまで良くない上に高かったです。一番よく行っていたウォルマートやアジアスーパーは車で2、30分かかりました。バスなら2倍くらいかかります。アジアスーパーにはなんでも揃っているので特に日本から持っていくべきものはなかったです。
10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？
クレジットカード。
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。

渡航について

1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？

留学先大学のピックアップサービス。
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？
はい。一週間ほど行われていました。

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）	
履修した授業科目名	
Global pop music	
授業内容や試験、授業を受けた感想について	
この授業は様々な国，地域の音楽について学ぶ授業でした。初めて知ることが多くとても面白かったです。試験は 3 回ほどありオンラインでやるものでした。授業でやったことをしっかり復習すれば解けます。	

履修した授業科目名	
PE(yoga)	
授業内容や試験、授業を受けた感想について	
この授業はたまにはストレッチできたらと思ってとりました。成績はとりやすく，テストもなかったです。	

履修した授業科目名	
Introduction to dance	
授業内容や試験、授業を受けた感想について	

この授業ではいろんな種類のダンスをやりました。自分が経験したことのないダンスもすべて楽しかったです。これもテストはなかったです。

履修した授業科目名

Intercultural communication

授業内容や試験、授業を受けた感想について

この授業は、様々な文化、観点からみるコミュニケーションを学びました。クラスの中で日本人は私だけだったので、私が日本のことを話さなければなりません。少し大変でしたが自国を見つめ直すよい機会になったと思います。毎週小レポートみたいなものを書いてオンラインで提出するのと、チャプタークイズという内容確認テストがたまにありました。成績は少し厳しかったです。

履修した授業科目名

Chinese level1

授業内容や試験、授業を受けた感想について

初めて学ぶ中国語はとても楽しかったです。先生自身は優しいのですがグレードはとても厳しかったです。また2,3回テストがありますがこれはしっかり復習したら解ける内容のものです。

履修した授業科目名

Introduction to photography

授業内容や試験、授業を受けた感想について

この授業ではフィルムカメラを使いました。昔のように、撮った写真を暗室で化学薬品につけて印刷しました。これは絶対に普段できないような経験なので良かったと思います。少し費用はかかりますが、楽しかったです。毎週自分の作品を提出するのが主にやらなければいけないことです。特に大きなテストはありませんでした。1つだけクイズがあります。

履修した授業科目名
Small group discussion
授業内容や試験、授業を受けた感想について
この授業は、個人のとくと集団のとくと、どちらの方が効率が良いか、どうすれば効率がよくなるのかを実際にグループで動いて学ぶ参加型授業です。ほとんどの生徒がネイティブで、コミュニケーションをとったり意見を言ったりしなければならなかったので大変でしたが、よい英語の勉強になりました。試験はグループで行いました。

履修した授業科目名
Chinese level2
授業内容や試験、授業を受けた感想について
レベル 1 より難しく、理解するのに少し苦労しました。またグレードや先生が求めることもさらに難しくなります。特に、先生と一人 10 分中国語で話すスピーキングテストのようなものはとても厳しかったです。しっかり毎日やらなければできないと思います。でも中国語を勉強する楽しさは変わらなかったです。 漢字テストは毎週あり、大きなテストは 2 回ありました。

履修した授業科目名
Music appreciation
授業内容や試験、授業を受けた感想について

この授業は、クラシックについて詳しく学ぶ授業です。作曲者や作品など、覚えることが多く大変でした。また、曲を聴いた後先生が生徒一人一人に感想を聞いていました。しっかりと曲を分析しなければいけないのも大変でした。
大きなテストは3つあり、どれも難しいと思いました。

履修した授業科目名
American ethnic studies
授業内容や試験、授業を受けた感想について
この授業は私史上一番大変な授業だったと思います。毎週読むもの、観るものが多く、それらの内容についてもまとめなければなりません。週に1回でしたが、たまに書くものが週2回になることもありました。試験はありませんが、グループプレゼンテーションが2回、グループブックレポートが1回、クラスプロジェクトが1回ありました。どれもグループのメンバーとのコミュニケーションが必要なので大変でした。

留学体験記

<p>留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由</p>	<p>私は3歳くらいの頃から英会話を習っており、英語を話すことが好きでした。高校生になり、将来の夢を考えるとときにその職業には英語が必要だ、英語をもっと伸ばしたいという気持ちが強くなり大学生になったら留学したいと思い始めました。そして大学に入り、この学部で国際的なことや英語を学ぶにつれ、留学願望が本格的なものになりました。</p> <p>私の留学先は留学生が多く、留学生のための設備やイベントがあったり、オフィスアワーなどで気軽に質問することができるため、留学生にとって過ごしやすいと思って選びました。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>特に早くから準備をすることはありませんでした。荷造りも一週間前から始めたと思います。私が思うのは、もう少し英語の勉強を一生懸命しておけば良かったと思います。とくにリスニングです。私はもともとリスニングがとても苦手なので授業で早く話された時に聞き取れないことがありました。過ごしていくうちに耳は慣れましたが、前々から準備しておくべきでした。また、心の準備もあまりできないまま新しい環境に置かれてしまったので、もう少し留学先の地域について知っておけば困らなかったと思います。</p>
<p>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</p>	<p>とくにアプリなどは使っていませんでした。ウェブサイトは、同じ留学先の先輩方の報告書を明治大学のホームページで全て読み、予算などを参考にさせていただきました。実際留学してみて結構報告書通りだったりで読んで良かったと思います。また、書籍は、英語の会話で使えるフレーズなどの書いた本を読んだり、留学先に持って行ったりしました。留学前は、紙の辞書をわからない単語があったら絶対に使うようにしていました。受験のときに使っていた熟語帳なども役に立ちました。</p>
<p>大学・学生の雰囲気（職場や同僚の雰囲気）</p>	<p>私にとってとても馴染みやすい学校ではありました。また、先ほど書いた通り留学生のためのイベントなどがとても多かったので楽しく過ごすことができました。生徒はとても明るい方達で、自分も素を出せる環境でした。イベント自体もとても楽しく、楽しいことが好きな私にとっては毎日が楽しみでした。全ての人自分が受け入れてくれるような雰囲気で、とても過ごしやすかったです。周りの人々のおかげで快適に過ごせたと思います。お互い悩みを相談しあったり、信頼しあえる関係性を作れたと思います。</p>

<p>滞在先の雰囲気</p>	<p>ホームステイだったときは、正直あまり馴染めず早く住む場所を変えたいと思っていました。それは本当にステイ先によると思います。寮はとても楽しかったです。ラウンジに行けばいつでも友達がいるので寂しさはなくなります。また、ルームメイトもとても大事です。私の場合、仲のいい二人と住みたいという希望を出してそれが通ったので毎日とても楽しい生活を送ることができました。悩んでいるときは相談に乗ってくれたり、体調の悪い時は病院に連れてってくれたり、本当に助かりました。</p>
<p>留学先における交友関係</p>	<p>私は、周りの人に恵まれた留学だったと思っています。冬にできたダンスグループに参加し、ほぼ毎日ダンスの練習をしていました。時間がないときは大変でしたがそこから絆が生まれ、かけがえない友人たちができました。テスト勉強もみんなで図書館でテーブルを囲んで静かに勉強したりしていました。周りの友達はモチベーションが高い子ばかりだったので自分も頑張ろうと思えました。勉強の気晴らしや、ひと段落したときはみんなでご飯に行ったり遊びに行ったりと、毎日がとても楽しかったです。</p>
<p>留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと</p>	<p>初めのうちは日本や、日本にいる友達や家族、犬などが恋しくて辛かったです。最初は友達もあまりいなかったため頼れる人たちは全員日本にいるというのがとても辛かったです。また、日本にいるときのようにどこにでも簡単にすぐ行ける、なんでも手に入るわけではないのが少し困りました。車がないとどこに行くにもとても大変ですし、コンビニもどこにでもあるわけではありません。そこが少し大変でした。あとは、毎回でる課題です。日本の大学と比べ物にならないほど毎回課題が出て、しかもそれを自分の母国語ではない言語でこなすというのが辛かったです。本当にいい経験になりました。</p>
<p>留学先における学習、課題や試験</p>	<p>とにかく課題は毎日多く、大変でした。毎週やることがある上、課題が足されたりクイズや小テストがあったりと毎日時間が足りなくなるほどでした。私の場合、毎週日曜日に一週間の予定というものを書き、効率よく課題ができるようにしていました。また、授業は毎日午前中に終わる時間割だったので夕方までに終わるように予定をたて、夜はゆっくりするようにしていました。一日6時間くらい勉強していました。毎日図書館か、学校のテーブルが並んでいる校舎のところで友達と勉強していました。先ほども書いた通り、モチベーションの高い友人たちと勉強することで自分も頑張れました。</p>

<p>大学外の活動（課外活動や自由時間など）</p>	<p>私はダンスグループに所属し、いろんなイベントでパフォーマンスをしたりしていました。また、タレントショーというイベントで自分が好きな歌を披露しました。毎日のように練習し、上達していきとても達成感がありました。日本ではあまり経験できないようなことを経験できたと思います。この経験を通して、自分の個性を出せたと思っています。休みの日にあまり課題がたまらないように計算していたので休みの日は友人たちと出かけたり、ダンスパーティのようなものに行ったり、することがない田舎で暮らしていても予定を詰め込んでいたため、暇な時間はあまりなかったように感じます。</p>
<p>留学を志す人へメッセージやアドバイス</p>	<p>留学はとてもいい経験だと思います。私自身、日本ではできないようなことがたくさんできました。しかし、積極的にイベントに参加する、出演する、難しい授業をとりしっかり勉強するなど、自分で行動を起こさないと意味がないと思います。ただアメリカにいるというのではなく、そこでどのようなことを得られるか、それを考えるのが一番大切なことだと思います。お金はともかかりますが、今しかできないことなので頑張ってください。英語の勉強をしっかりして留学に臨むとよりいいです。やりたいと思ったときにやるべきだと思います。頑張ってください。</p>